

津野川若者住宅（第二）新築工事
（電気設備工事）

番号	電気設備工事 図面リスト	番号		番号		番号		番号	
E-00	表紙・図面リスト	E-07	各戸・共用電灯・住宅用火災警報設備 1. 2 階平面図						
E-01	電気設備特記仕様書	E-08	TV共聴・電話・CATV(情報)用配管配線設備 1. 2 階平面図						
E-02	電気設備機材指定表								
E-03	付近見取図・配置図								
E-04	照明器具姿図・盤図								
E-05	引込幹線・電気温水器電源設備 1. 2 階平面図								
E-06	コンセント設備 1. 2 階平面図								

工事名	津野川若者住宅（第二）新築工事（電気設備工事）			設計 年 月 日	益岡建築設計事務所	管理建築士 益岡雅充	図 面 名	表 紙 ・ 図 面 リ ス ト	図 面 No. E - 00
備考				完成 年 月 日		事務所登録 第1245号 一級建築士 第237193号			
						住所 高知県四万十市小西ノ川165番地5号 TEL 0880-31-8522 FAX 0880-31-8666	担当者 益岡 雅充	縮 尺 ー	

特記仕様書

I 工事概要

1. 工事場所 高知県四万十市西土佐津野川地内

2. 建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積	消防法施行令別表第一
共同住宅	木造	2階建	268.00㎡	(5)項口
		階建	㎡	
		階建	㎡	

(注) 延べ面積は建築基準法による表記

3. 工事種目

建物別及び屋外工事種目	共同住宅		屋外
引込幹線設備	○		
電気温水器電源設備	○		
共用電灯設備	○		
住戸電灯設備	○ 6戸		
非常灯設備			
電話用配管設備	○		
テレビ共聴設備	○		
情報用配管設備	○		
CATV用配管設備	○		
インターホン設備			
監視カメラ配線設備			
火災報知設備			
住宅用火災警報設備	○		
駐輪場電灯設備			○
構内配電線路			○
構内通信線路			

II 工事仕様

1. 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和7年版（ただし、改修工事の場合は公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）令和7年版）及び電気設備工事標準図（令和7年版）による。

2. 特記仕様

- 項目は、番号に○印のついたものを適用する。
- 特記事項のうち選択する事項は○印のついたものを適用する。ただし、○印のない場合は※印を適用する。

項目	特記事項
① 機械	設備機材等指定表による。
② 工事に電力、水、その他	本工事に必要な工用仮設電力、水などの費用は請負者の負担とする。 官公署への諸手続きなどの費用は請負者の負担とする。 自家用電気工作物保安管理業務委託先 ・ 四国電気保安協会 ・ 中央電気保安協会 ・ （ ） 構内に作ることが ・ できる ○できない 次のものは原則として再生クラッシュランを使用する。 （屋外キュービクル基礎・外灯基礎・ハンドホール等の砂利地素） アスファルトは原則として再生品を使用する。 工事に伴い発生するコンクリート塊・アスファルト塊は原則として再資源化を図る事。 ※ 構外搬出 搬出先の名称（ ） 所在地（ 高知市 ） 運搬距離（ ）km その他 搬出先は上記を予定している。搬出先が変更となる場合は、設計変更の対象とする。 ・ 構内指定場所に敷き均し ・ 構内指定場所に堆積 高知県土木部建築課 特記仕様書（共通編）「産業廃棄物の処理について」によること。 はり貫通部のスリーブ及び補強 スリーブ ※本工事 ・ 別途工事 補 強 ※別途工事 ・ 本工事 自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアーチェック、フロアーヒンジ ※別途工事 ・ 本工事 天井埋込型器具の取付箇所の下地の切込み及び補強 ※別途工事(墨出しは本工事) ・ 本工事 軽量鉄骨壁のボックス取付用の下地の切込み及び補強 ※本工事 ・ 別途工事 埋込型分電盤、端子盤等の仮枠及び補強 仮 枠 ※本工事 ・ 別途工事 補 強 ※別途工事 ・ 本工事 照明器具、幹線等の吊ボルト用インサート ※本工事 ・ 別途工事 屋内の電気室、自家発電室などの基礎、防油堤、ピット(ふたを含む) ※別途工事 ・ 本工事 屋外の受変電設備基礎 ※本工事 ・ 別途工事 動力機器（電動機など）への接続 ※本工事 ・ 別途工事 電話保安器用接地 ※本工事 ・ 別途工事 図中に記載されていない工事区分は、別紙工事区分表による。

⑧ 電 線 類

- ⑨ 呼 び 線
⑩ フラッシュプレート材質
⑪ ガ-プレート用途別表示
⑫ 接 地 極

⑬ 埋 設 表 示

- 14 再 使 用 機 器
15 絶 縁 抵 抗 の 測 定
16 補 修 な ど
⑬ 屋上・屋側の支持金物
⑭ 結 露 防 止
19 は つ り ・ 非 破 壊 検 査

20 天 井 仕 上 区 分 ⑮ 配 線 器 具

⑯ L E D 照 明 器 具

⑰ 照 明 器 具 の 接 地 ⑱ 照 明 器 具 用 ・ 位 置 ボ ッ ク ス

25 一般照明器具の照度測定

26 非常用照明器具の照度測定

27 分 電 盤 分 岐 回 路

⑳ テ レ ビ 共 同 受 信 設 備

㉑ 構 内 埋 設 線 路

30 執 務 並 行 改 修 の 単 価 の 適 用

㉒ 耐 震 施 工

EMケーブルで規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。
耐火ケーブル (FP) 及び耐熱ケーブル (HP) はシースに耐燃性ポリエチレンを用いたものとする。

長さ1 m以上の入線しない電線管には1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。

・ 樹脂製 ○ 新金属 ・ ステンレス

シール等を貼付する。

下記による。

接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極
共 同 接 地	E A E D	10Ω以下	E B (14φ) x 3連-2組
A 種	E A	10Ω以下	E B (14φ) x 3連-2組
B 種	E B	150/Is Ω Is=1線地絡電流	E B (14φ) x 3連-2組
D 種	E D	100Ω以下	E B (10φ) x 1
C 種	E C	10Ω以下	E B (14φ) x 3連-2組
避 雷 用	E L	10Ω以下	E P x 1
高 圧 避 雷 用	E L H	10Ω以下	E B (14φ) x3 連-2組

避雷設備用及び共同接地極の表示 黄銅板製

上記以外の接地極及び地中配線の表示 100φ x 300のコンクリート杭に方向種別を彫り込んだものとする。ただし、舗装された場所は鉄製ピンとする。

取外し再使用機器は、清掃及び絶縁抵抗測定の実取付を行う。

工事着手前に既存の電気設備の絶縁抵抗を測定し、測定表を監督職員に提出する。

工事の施工に伴い、既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならない補修する。

ステンレス製とする。（装柱金物は除く）

内側断熱施工される構造体のコンクリートに埋込むボックス等には、断熱材等を取り付ける。
既存のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは原則としてダイヤモンドカッターによる。はつり、穴開け及びあと施工アンカー等の施工にあたり、埋設物の事前調査を行う。施工場所を鉄筋探査器により探査し、鉄筋・配管類の位置に墨出しを行い、施工前に工事監理業務受注者もしくは県建築担当による確認後、施工すること。なお、鉄筋・配管類を切断する恐れがある場合は、事前に監督職員と協議すること。コア抜き施工後は鉄筋切断の有無を工事監理業務受注者もしくは県の担当の立会により確認すること。

（室名）はスラブ天井を示し、その他は二重天井とする。

タンブラスイッチは大型型連用形とする。

壁付コンセントは原則として大型型連用形とし、連用形以外はプラグ付とする。

单相200V、発電機回路等のコンセントは、プレートに電圧・電源等の表示を行う。

グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）の判断基準適合品とする。

ケーブルの一心を接地線として使用する場合は、緑色の心線とする。

ケーブル配線の位置ボックスは原則として鋼板製アウトレットボックスとする。

ケーブル配線で照明器具を送り端子付のもの（定格電流15A以上）及び配線が末端となるものは位置ボックスを設けなくともよい。壁付器具は必要とする。

照明器具の改修前と改修後に照度を測定する事とし、測定表を監督職員に提出する。

測定箇所については監督職員と協議を行う事。

設置した各部屋2箇所以上

分岐用配線用遮断機はJIS協約形2P50AFの1Pサイズとする。

分岐器、分配器、直列ユニットはBS・CS共用形(BL品)とする。 ・ 双方向型

電界強度の測定 ○要 ・ 不要

埋設深さ 特記なきはGL- 600 以上とする。

地中管路には、管下5cm、管上10cm程度保護砂を入れる。

地中配線には電圧、線路長に関係なく標識シート（ダブル）を管頂と地表面の中間に設ける。

本工事は執務並行改修として積算に用いる単価の補正を行っている。

設備機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（独立行政法人

建築研究所監修）による。

なお、施工に先立ち、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。

1) 設計用水平地震力

機器の重量〔N〕に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

【設計用標準水平震度】		・ 特定の施設		○ 一般の施設	
設置場所	機器種別	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上 層 階 塔屋及び屋上	機 器	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0
	防振支持の機器	2. 0	2. 0	2. 0	1. 5
	水槽類（※1）	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0
中 間 階	機 器	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6
	防振支持の機器	1. 5	1. 5	1. 5	1. 0
	水槽類（※1）	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6
地下及び1階	機 器	1. 0	0. 6	0. 6	0. 4
	防振支持の機器	1. 0	1. 0	1. 0	0. 6
	水槽類（※1）	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6

ただし重要機器のアンカー計算における設計用標準水平震度は全階2. 0とする。

【備考】（※1）水槽類には燃料小出タンクを含む。

注：上層階の定義は次による。

2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階

13階建以上の場合は上層4階

重要機器（ ・ 自立配電盤 ・ 発電装置（防災用） ・ 直流電源装置 ）

（ ・ 交流無停電電源装置 ・ 交換装置 ・ 自動火災報知受信機 ）

（ ・ 中央監視制御装置 ・ ・ ）

2) 設計用鉛直地震力

設計用水平地震力の2分の1とし、水平地震力と同時に働くものとする。

32 コンクリート工事／骨材

33 ハ ン ド ホ ー ル

㉓ 工 事 ・ 完 成 写 真

㉔ 工 事 完 成 図

36 石 綿 含 有 建 材 の 調 査

本工事において、細骨材に海砂を配合した生コンクリートを使用する場合、高知県内産海砂を配合したものを優先的に使用するものとする。

ハンドホールは現場打ち、ブロックのどちらでもよい。

写真の撮り方は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 営繕工事写真撮影要領（平成28年版による 工事写真撮影ガイドブック 電気設備工事編 平成30年版）」による。

下記のことを監督職員に提出する。

区 分	提 出 形 式	備 考
工事写真	A 4版カラー印刷 画像データ (JPEG形式) ※上記両方を提出	A 4版カラー印刷には、写真内容説明を記入。
完成写真	A 4版カラー印刷 画像データ (JPEG形式) ※上記両方を提出	A 4版カラー印刷には、写真内容説明を記入。 外観1枚を含む内外6枚程度。 完成検査時に提出。

共通仕様書に従った完成図及び保守に関する指導案内書を監督職員に提出する。

A 4版 黒表紙金文字製本 1部 ※要 ・ 不要

A 3版 2ツ折り製本 1部 ※要 ・ 不要

C A Dデータ C D-R ※要 ・ 不要

工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。

事前調査は書面調査、現地調査にて行う事とし、調査の結果により分析による石綿含有調査を行うが監督職員と協議を行う。

石綿含有建材の設計時調査（情報提供） ・ 有 ・ 無

㉕ 機 器 取 付 高

名 称	測 点	取 付 高 (mm)	名 称	測 点	取 付 高 (mm)
ブラケット（一般）	床～中心	2,100	避雷接地用端子箱	地上、床～中心	800
” （踊場）	”	2,500	接地極埋設標	地上～中心	600
” （鏡上）	鏡上端～中心	150	室内端子盤（廊下、室内）	床～下端	300
避難口誘導灯	床～下端	1,500以上	接地用端子箱	床～下端	500
廊下通路誘導灯	床～上端	1,000以下	子時計、スピーカ	床～中心	(天井高) x0.9
スイッチ（一般）、アッテネータ	床～中心	1,300	呼出ボタン（身体障害者用）	”	900
スイッチ、インターホ機（身体障害者用）	”	1,100	復帰ボタン（ ” ）	”	1,800
コンセント、電話用7kVレット、直列ユニット（一般）	”	300	廊下表示灯（ ” ）	”	2,000
” （和室）	”	150	テレビ機器収容箱	”	1,800
” （台上）	台上～中心	150	火報受信機（複合盤）	床～操作部	800～1,500
コンセント（ガス漏れ検知器 (LPガス)）	床～中心	200	火報総合盤	床～中心	800～1,500
分電盤、制御盤、観時計	”	1,500 (上端1,900以下)	コンセント（車庫）	床～中心	800
開閉器箱、中間端子盤（EPS、電気室）	”	1,500	ガス漏れ検知器（L Pガス）	床～警報器上端	300
			” （都市ガス）	天井面～中心	(天井面) -200
インターホン、副受信機			引込開閉器箱（低圧）	床～上端	2,000

備考 （天井高）x0.9は天井高が、2,500～3,000mmの場合に適用する。

㉖ 室 内 空 気 汚 染 (揮発性有機化合物)対策

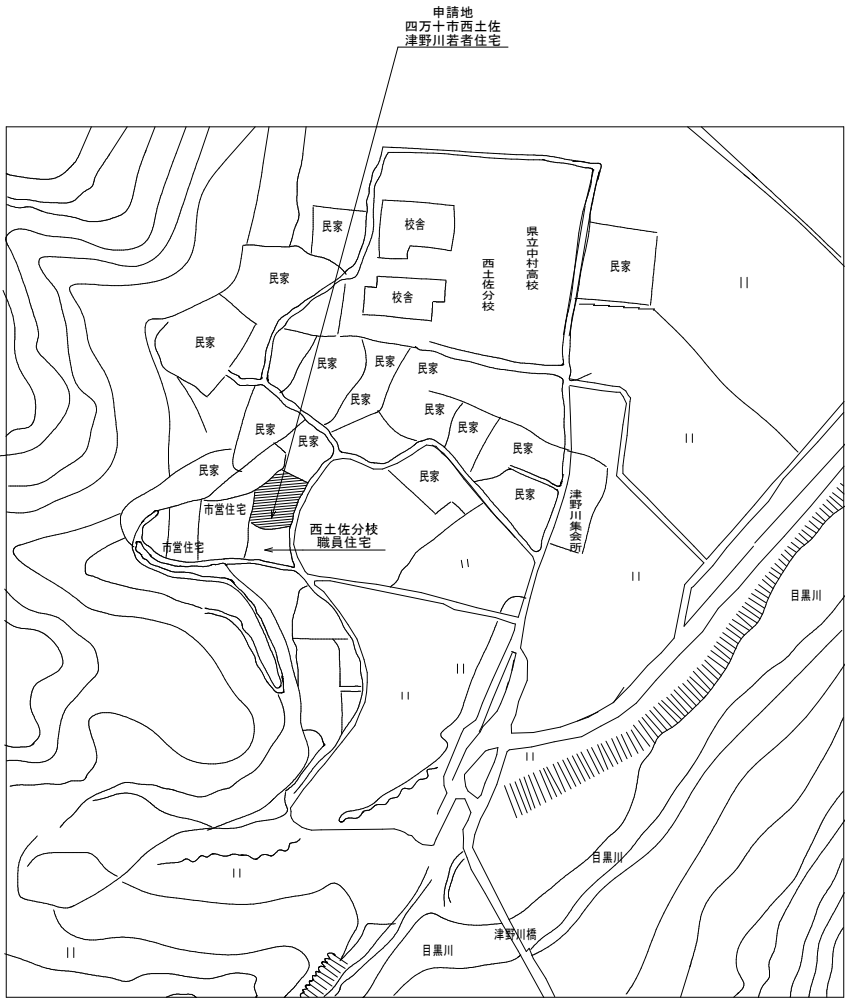
対象建築材料等	使 用 制 限
① 合板、木質系フローリング 構造用パネル、集成材 単板積層材、M D F パーティクルボード、ユリア樹脂板 壁紙、緩衝材、断熱材 保温材、仕上げ建材	F☆☆☆☆又は同等の大臣認定品とする。
② 塗料	ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エテルベンゲンを含有していない水性系のものである。
③ 木材保存剤 (防蟻処理、防蟻処理等)	クロルピリホリス、ダイアジノン、フェノブカルブを含有しない、非有機リン系の薬剤とし加圧式防蟻・防蟻処理は工場で行い、十分乾燥した後に現場搬入する。
④ 内装用接着剤、木工用接着剤 配管用接着剤、接合剤	1)ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを含有していないものとする。 2)フタル酸ジ-n-ブチル、フタル酸ジ-2-ヘチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているものとする。
⑤ 家具、書架、実験台、什器 洗面化粧台、流し台	(①②③④)の建築材料を使用する場合はF☆☆☆☆を基本とし、該当する材料がない場合はF☆☆☆又は同等品を使用する。)
室内に関わる材料（上記①～④及び建具、シール材、その他でその接着剤や塗料の溶剤まで含む）については、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フタル酸ジ-n-ブチル、フタル酸ジ-2-ヘチルヘキシル、クロルピリホリス、ダイアジノン、フェノブカルブの有無または成分について一覧表に記入し、その資料を添付して提出するものとする。	

工事名 津野川若者住宅（第二）新築工事（電気設備工事）

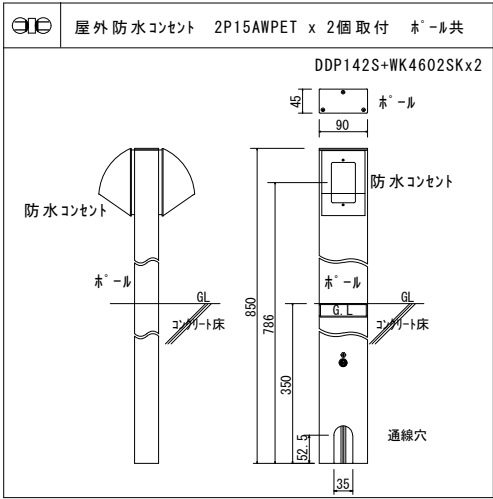
益岡建築設計事務所		管理建築士 益岡雅充	E-01
住所 高知県四万十市小西ノ川165番地5号 TEL 0880-31-8522 FAX 0880-31-8666		事務所登録 第1245号 一級建築士 第237193号	
		担当者 益岡 雅充	

機 材 名	指 定 品	機 材 名	指 定 品	機 材 名	メーカー名	機 材 名	メーカー名	機 材 名	メーカー名
電線管類・同付属品	J I S マーク表示品			LED照明器具	アイリスオーヤマ（株） 岩 崎 電 気（株） （株）遠藤照明 コイズミ照明株式会社 東芝ライテック（株） パナソニック（株） 三菱電機照明（株） （株）YAMAGIWA 山田照明（株）	蓄電池 ﾊﾞﾝﾄ形据置鉛蓄電池 制御弁式据置鉛蓄電池 据置ｺﾝﾍﾞﾙ・ｶﾄﾞﾐｳﾑﾌﾙｶﾘ蓄電池 ※ 3 据置ｺﾝﾍﾞﾙ・ｶﾄﾞﾐｳﾑﾌﾙｶﾘ蓄電池除く	エナジーウィズ株式会社 （株）GSユアサ※ 3 古河電池（株）		
電 線 類 等	国土交通省大臣官房官庁 営繕部監修の公共工事標準 仕様書（電気設備工事編） J I S マーク表示品			照明制御装置	東芝ライテック（株） パナソニック（株） 三菱電機照明（株）	監視カメラ装置	㈱JVCケンウッド・公共産業システム Ｔ Ｏ Ａ（株） ﾊﾞﾅﾂｨｯｸｺﾅｸﾂﾄ（株）		
耐火・耐熱ケーブル	耐火・耐熱電線認定機関 の認定または評価された 旨の表示をしたもの			可変速電動機用インバーター装置	（株）日立産機システム 富士電機（株） 三 菱 電 機（株） （株）安川電機				
配線器具類	J I S マーク表示品								
配線用遮断機 JIS C 8201-2-1 に適合するもの 漏電遮断機 JIS C 8201-2-2 に適合するもの	J I S マーク表示品					盤類（公共建築工事標準仕様） 分電盤・制御盤 ｷｬｰﾋﾞｰｸﾙ式配電盤 ※ 4 筐体製作を含まない改修に限る （高圧盤を除く）	（株）イトウテック 共 栄 電 機 工 業（株） 光 電 設（株） 森 澤 電 設（株）※ 4 上記の他、令和 7 年版「建 築材料・設備機材等品質性 能評価事業 設備機材等評 価名簿」に掲載されたもの		
電磁接触器 JIS C 8201-1、JIS C 8201-4-1 に 適合するもの	J I S マーク表示品			高圧交流遮断機（真空）	（株）東芝 日 新 電 機（株） （株）日立産機システム 富士電機（株） 富士電機機器制御（株） 三 菱 電 機（株） （株）明 電 舎				
低圧進相コンデンサ JIS C 4901 に適合するもの	J I S マーク表示品			高圧限流ヒューズ	（株）宇都宮電機製作所 エナジーサポート（株） （株）東芝 （株）日立産機システム 富士電機機器制御（株） 三菱電機（株）	太陽光発電装置	山洋電気（株） （株）GSユアサ （株）東芝 パナソニック（株） （株）安川電機		
指示電気計器 JISC1102（指示電気計器）	J I S マーク表示品			高圧負荷開閉器	エナジーサポート（株） 大垣電機（株） （株）新愛知電機製作所 （株）戸上電機製作所 日本高圧電気（株） （株）日立産機システム 富士電機機器制御（株） 三 菱 電 機（株）	交流無停電電源装置（UPS）	エナジーウィズ株式会社 山洋電気（株） （株）GSユアサ （株）東芝 富士電機（株） 古河電池（株） 三菱電機（株） （株）明電舎		
非常用照明器具	（社）日本照明器具工業会 の J I L 適合マークが貼付 されたもの			高圧進相コンデンサ	（株）指月電機製作所 （株）東芝 ニ テ コ ン（株） 日 新 電 機（株） 三 菱 電 機（株） ※ 1 モールドコンデンサに限る				
誘導灯器具	誘導灯認定委員会の認定 証票が貼付されたもの								
自家発電装置 付属する配電盤をふくむ	日本内燃力発電設備協会 の認定証票が貼付された もの								
防災電源用直流電源装置	蓄電池設備認定委員会の 認定証票が貼付されたもの								
自動閉鎖装置	連動機構・装置等自主評定 委員会の自主評定マークが 貼付されたもの								
非常放送装置の蓄電池	J E A 蓄電池設備認定委員 会の認定証票が貼付された もの								
非常警報装置（非常ベル）	日本消防検定協会の認定 証票が貼付されたもの								
自動火災報知装置	日本消防検定協会の検定 合格証票が貼付されたもの								
構内交換装置	（財）電気通信端末機器 審査協会の認定品								

電 気 設 備 機 材 指 定 表			
工 事 名		津野川若者住宅（第二）新築工事（電気設備工事）	
E-02			
益岡建築設計事務所		管理建築士 益岡雅充	
住所 高知県四万十市小西ノ川165番地5号 TEL 0880-31-8522 FAX 0880-31-8666		事務所登録 第1245号 一級建築士 第237193号	
担当者		益岡 雅充	



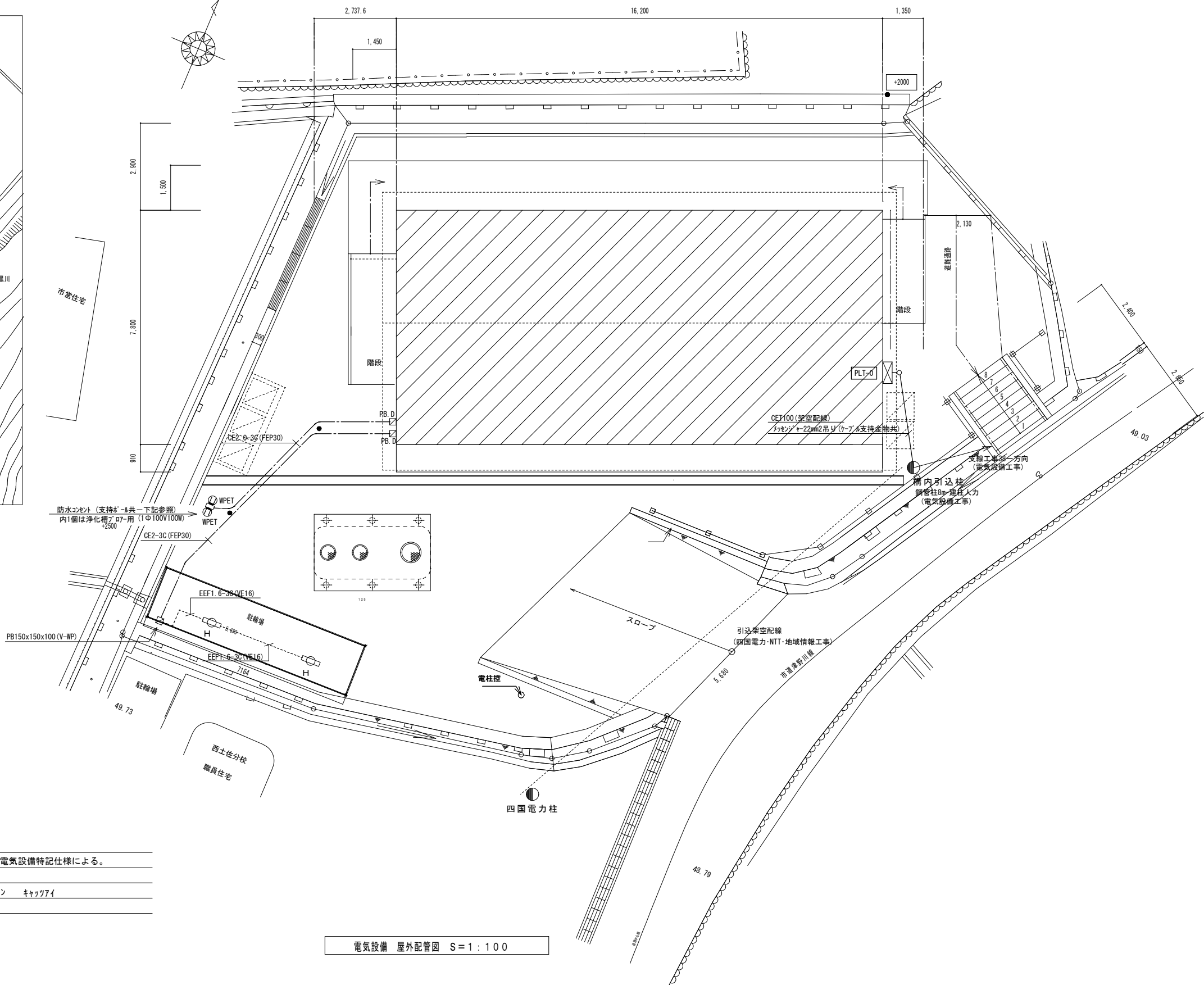
付近見取図



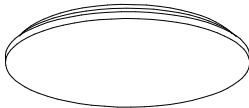
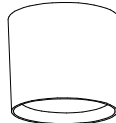
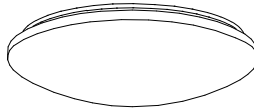
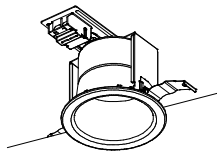
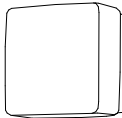
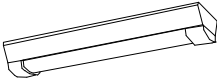
地中埋設仕様

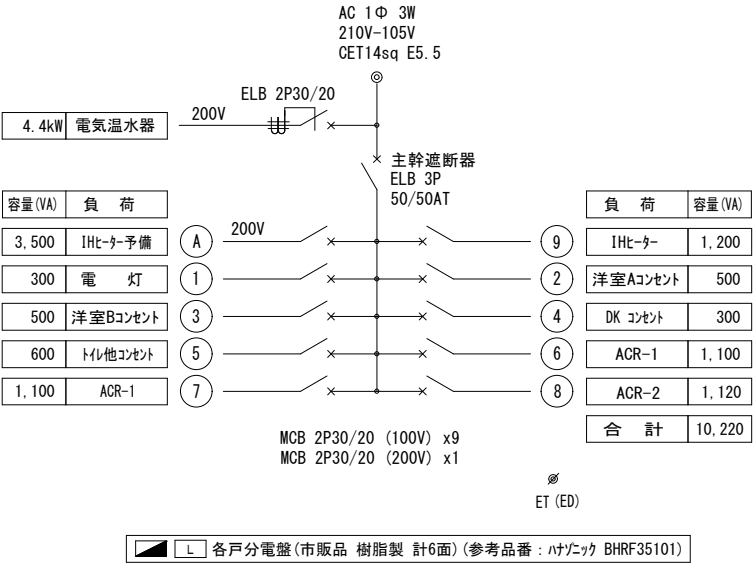
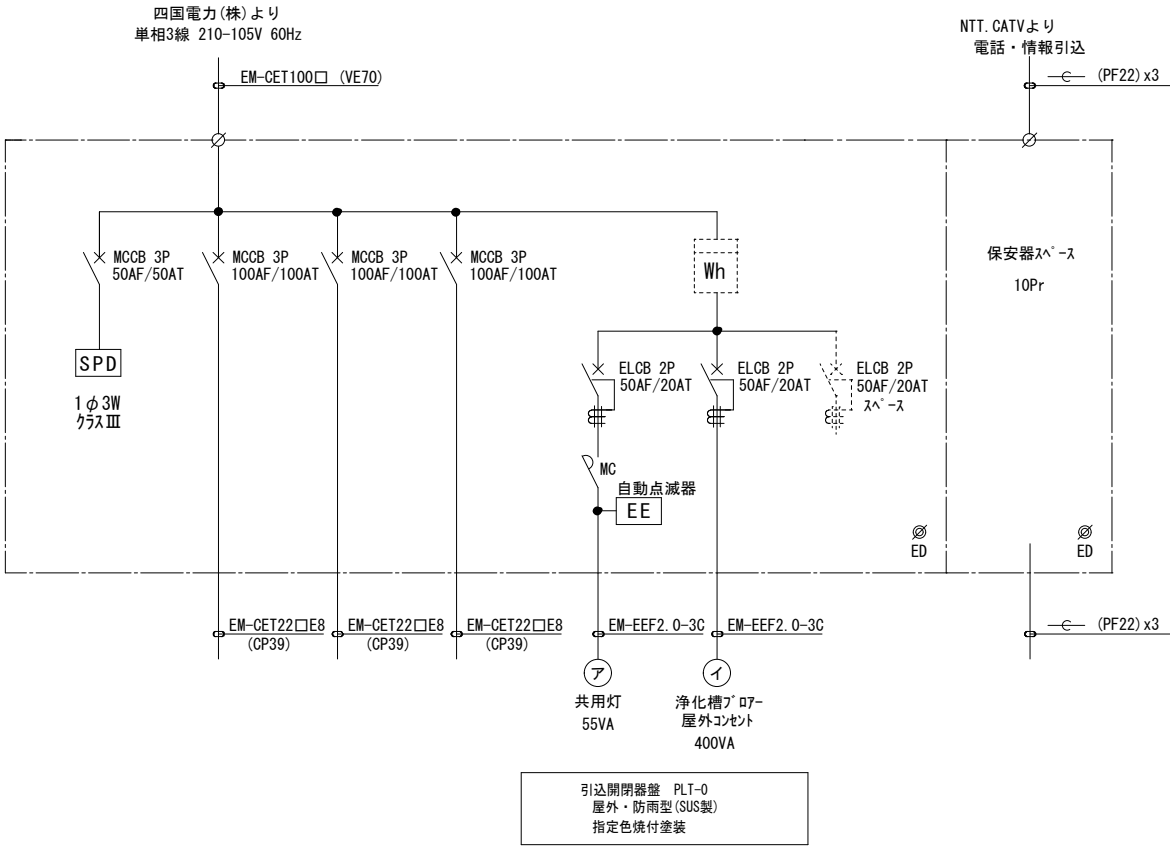
1. 地中埋設工事仕様は電気設備特記仕様による。
2. 埋設標

● 埋設表示ピン キャッツアイ

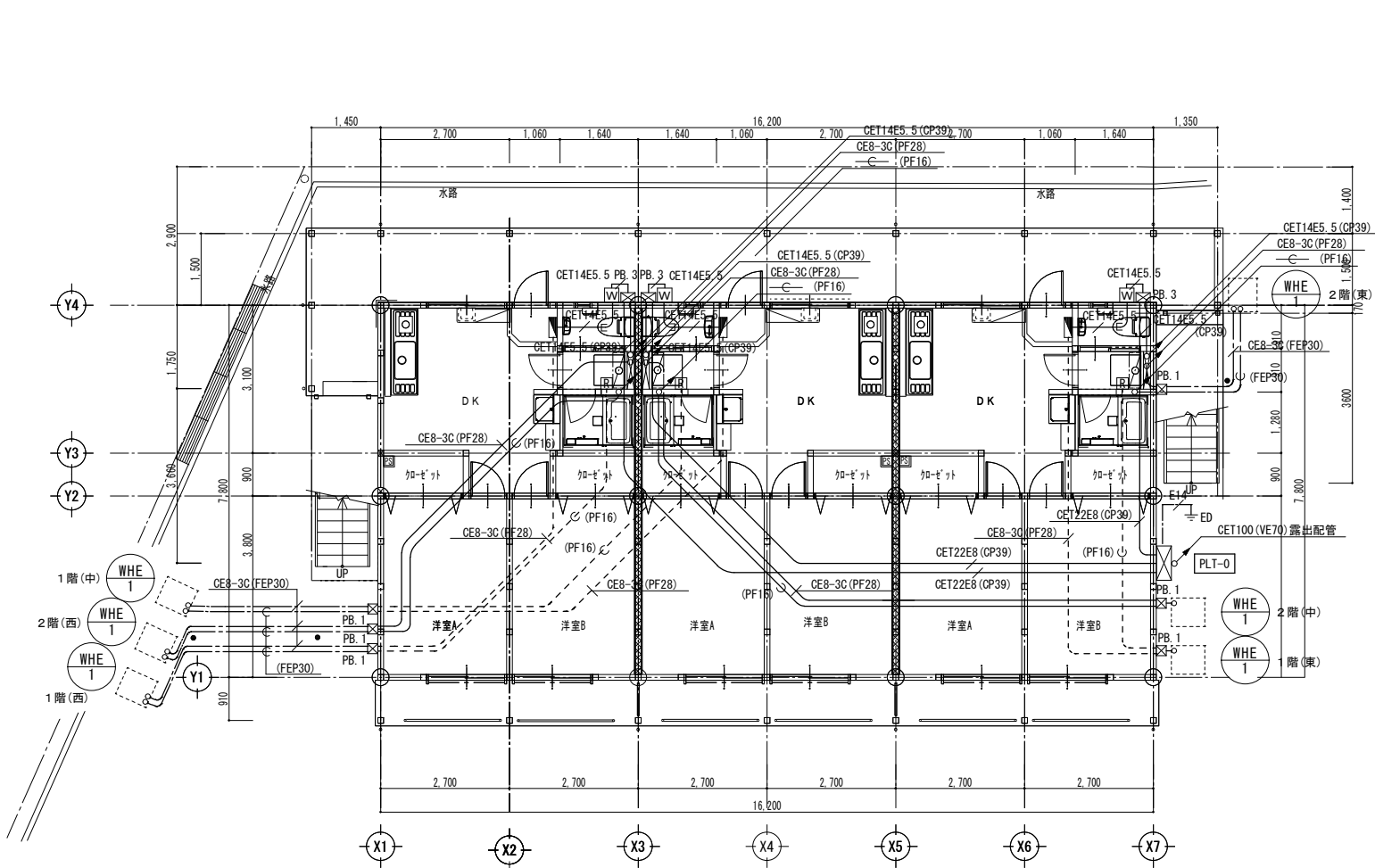


工事名	津野川若者住宅（第二）新築工事（電気設備工事）	設計年月日	益岡建築設計事務所	管理建築士	益岡雅充	図面名	付近見取図・配置図	図面No.	図面No.
備考		完成年月日	住所 高知県四万十市小西ノ川165番地5号 TEL 0880-31-8522 FAX 0880-31-8666	事務所登録 一級建築士	第1245号 第237193号	縮尺	1/100	E-03	
				担当者	益岡 雅充				

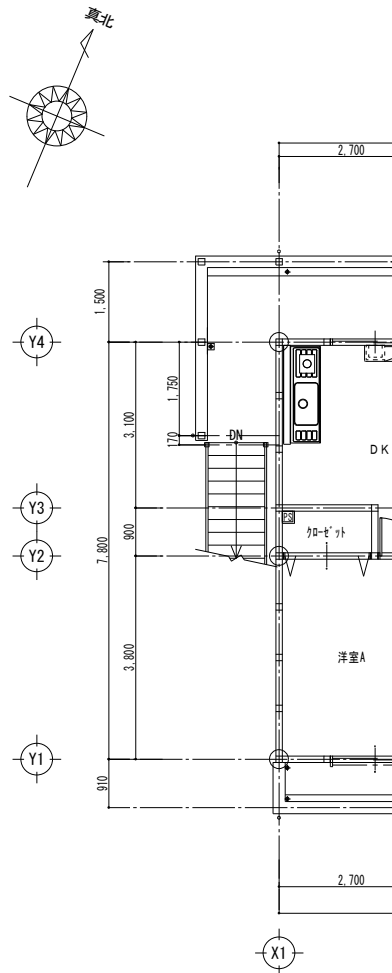
A	LEDシーリングライト	E	LEDダウンシーリング
 昼光色（6500K）、Ra83／電球色（2700K）、Ra83 器具光束4299lm、消費電力32W、電圧100V ソフトターン方式、カチットF、竿繰天井取付アダプタ対応 カバー：アクリル（乳白つや消し） リモコンで（100%～5%）調光、専用リモコン送信器同梱		60形電球1灯器具相当  電球色（2700K）、Ra83 器具光束480lm、消費電力5W、電圧100V 天井直付型、拡散タイプ プラスチック（ホワイト）	
B	シーリングライト	F	LEDダウンライト
 昼光色（6500K）、Ra83／電球色（2700K）、Ra83 器具光束4899lm、消費電力36.3W、電圧100V LED内蔵、電源ユニット内蔵、ソフトターン方式、カチットF （光束維持率70%） カバー：アクリル（乳白つや消し） リモコンで（100%～5%）調光、専用リモコン送信器同梱		60形電球1灯器具相当  LEDフラットランプφ70 クラス500 1灯（口金GX53-1） 高気密SB形、（光束維持率70%） 電球色（2700K）、Ra83、拡散タイプ 器具光束350lm、消費電力5W、電圧100V 枠：銅板（ホワイトつや消し） 埋込穴φ100	
C	LEDブラケット	G	LEDポーチライト
20形直管蛍光灯器具相当  昼白色（5000K）、Ra83 器具光束1100lm、消費電力12W、電圧100V 天井直付型・壁直付型 スイッチ付、拡散タイプ、両面化粧タイプ カバー：プラスチック（乳白） W=580 H=65 出しろ64		40形電球1灯器具相当  電球色（2700K）、Ra80、（光束維持率70%） 器具光束250lm、消費電力4.3W、電圧100V 防雨型、ネジ込み方式、天井直付型・壁直付型 アルミダイカスト（オフブラック） カバー：ガラス（乳白つや消し）	
D	LEDシーリングライト	H	LEDシーリングライト
20形丸形蛍光灯1灯器具相当  昼白色（5000K）、Ra83 器具光束705lm、消費電力7.8W、電圧100V 防湿型・防雨型、拡散タイプ、ネジ込み方式 プラスチック（ホワイト） カバー：アクリル（乳白）		FL20形 防湿型・防雨型  一般タイプ、800lmタイプ 消費電力6W、定格出力型、電圧100～242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型タイプ：シリカゲル（乳白）＋7割減反射 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 1P23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵	



工事名	津野川若者住宅（第二）新築工事（電気設備工事）		設計年月日	益岡建築設計事務所	管理建築士 益岡雅充	図面名	照明器具姿図、盤図	図面No.
備考			完成年月日	住所 高知県四万十市小西ノ川165番地5号 TEL 0880-31-8522 FAX 0880-31-8666	事務所登録 第1245号 一級建築士 第237193号			E-04
					担当者 益岡 雅充	縮尺	—	



1階平面図 S=1/100



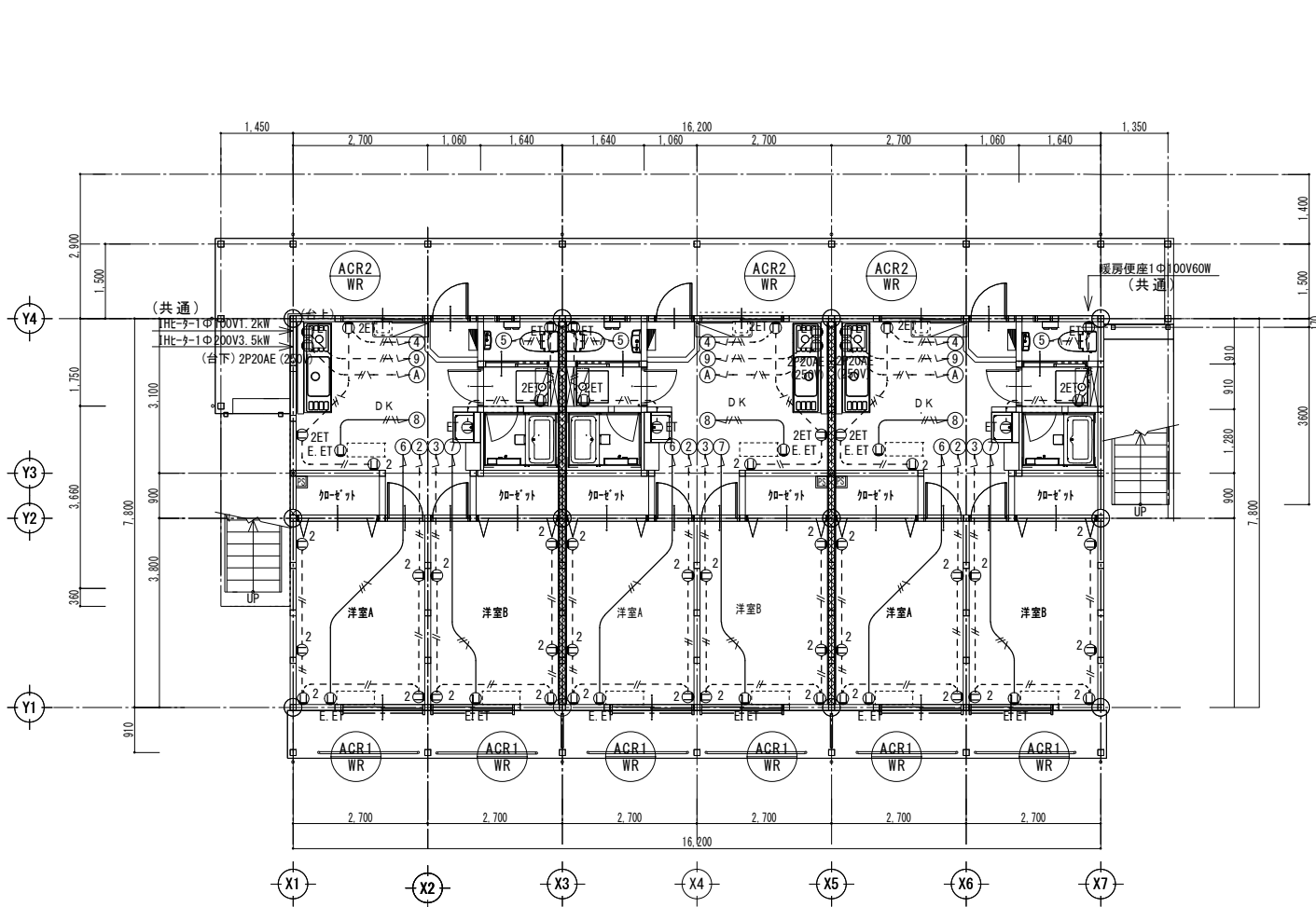
2階平面図 S=1/100

凡例			
	引込開閉器盤	別紙接続図参照	露出防水型
	メーターボックス	単三120A用 取付台	樹脂製品
	分電盤 L	別紙接続図参照	〃
	電気温水器リモコンスイッチ	機械設備工事	OB102x440共 本工事 壁付
	フールボックス	150x150x100 SUS製防水型	
	〃	300x300x150 〃	封印ビス付

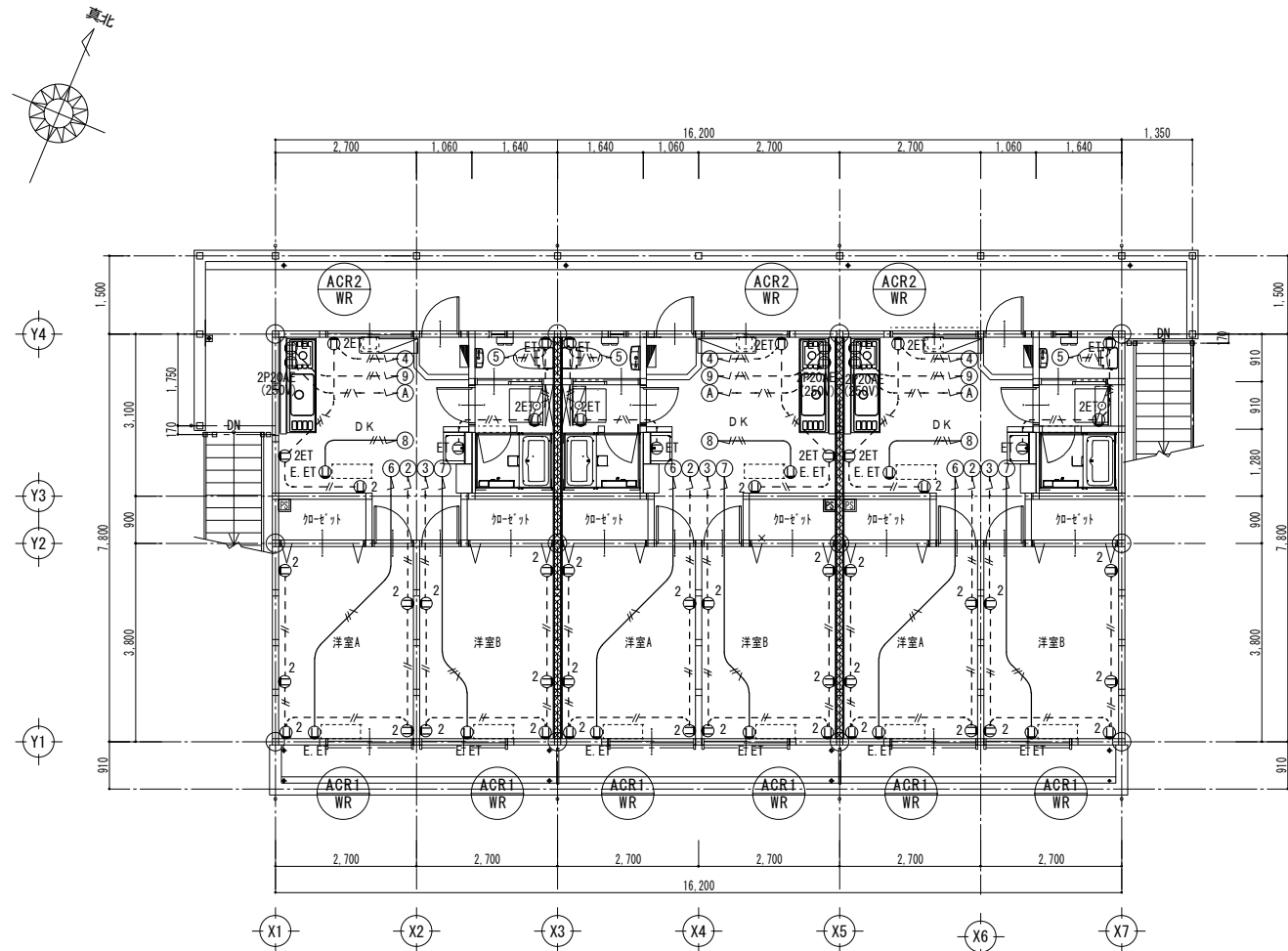
配線特記		
図中記入無き配線は下記とする。		
壁等の立上部分はPF配管にて保護する。		
	EM-EEF 1.6-2C	天井コナシ
	EM-EEF 1.6-3C	〃
	EM-EEF 2.0-2C	〃
	EM-EEF 2.0-3C	〃
防火区画を通過する配線は大臣認定工法にて防火区貫通処理を施すこと。		
参考型番： PS060WL-0917		

電気温水器 電気特性表（機器は機械設備工事）					
記号	名称	電源	ヒータ容量	最大消費電力	配線サイズ（参考）
	電気温水器（機械設備工事） 時間帯別電灯（通電制御型）	1φ 200V	4.40 kW	4.408 kW	CE8-3C

工事名	津野川若者住宅（第二）新築工事（電気設備工事）			設計 年 月 日	益岡建築設計事務所	管理建築士 益岡雅充	図面名 引込幹線・電気温水器電源設備 1、2階平面図	図面 No. E - 05
備考				完成 年 月 日		事務所登録 第1245号 一級建築士 第237193号		
						担当者 益岡 雅充		



1階平面図 S=1/100



2階平面図 S=1/100

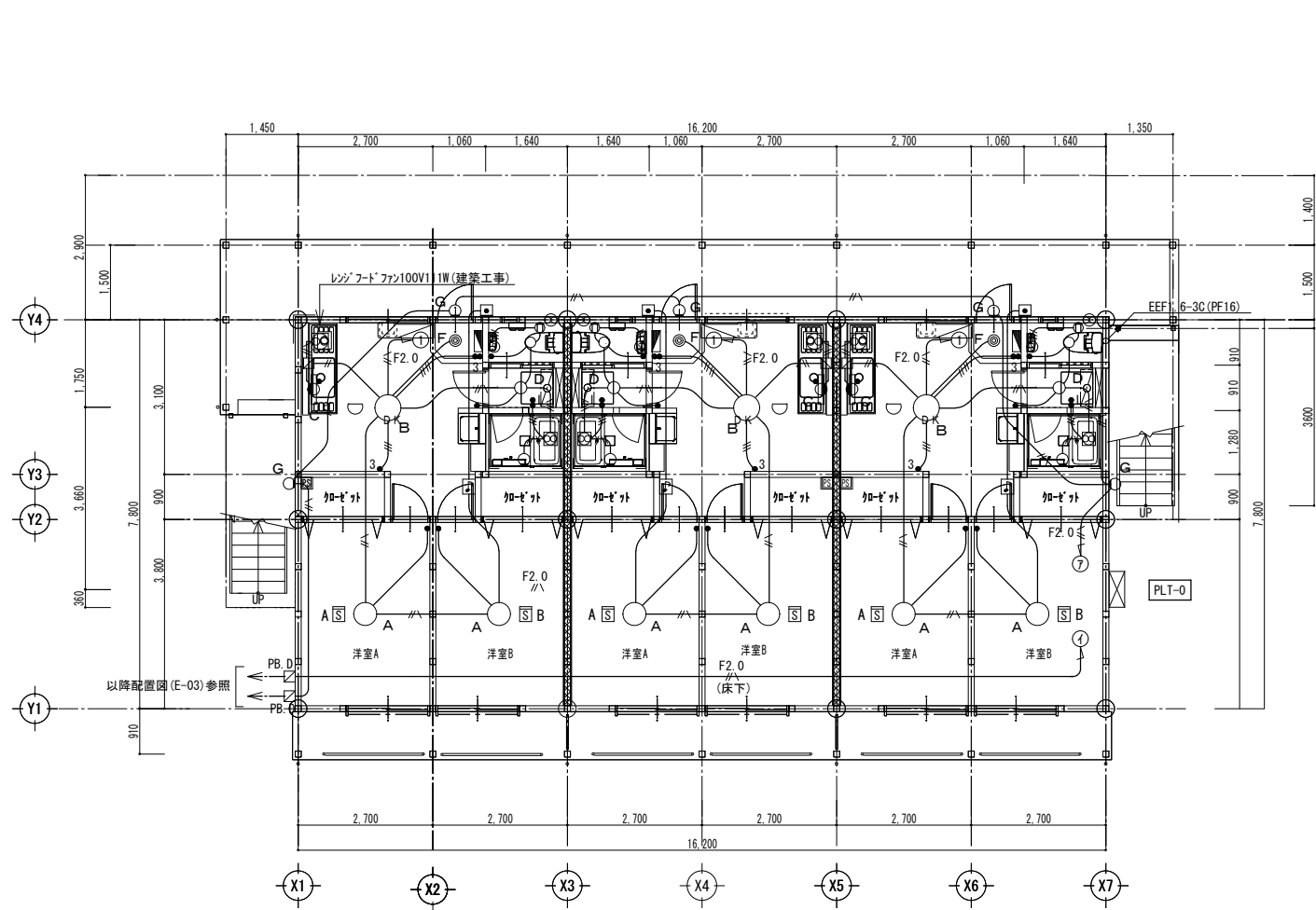
凡例				
⊖	埋込コンセント	2P15A x1	JIS大角連用	新金属製ﾌﾟﾚｰﾄ
⊖ 2	〃	〃 x2	〃	〃
⊖ E	〃	〃 x1 接地極付	〃	〃
⊖ ET	〃	〃 x1 接地端子付	〃	〃
⊖ 2ET	〃	〃 x2 接地端子付	〃	〃
⊖ E.ET	〃	〃 x1 接地極・端子付	〃	〃
⊖ 250V 2P20AE	〃	2P20A (250V) 接地極付	〃	〃
⊖ ｷｰ付 WPET	防水コンセント	2P15A x2 接地極・端子付 ｷｰ付	防水ﾌﾟﾚｰﾄ共	

配線特記		
図中記入無き配線は下記とする。		
壁等の立上部分はPF配管にて保護する。		
———//———	EM-EEF 2.0-2C	天井ｺﾛｼ
———//———	EM-EEF 2.0-3C	〃
-----//-----	EM-EEF 2.0-2C	床ｺﾛｼ
-----//-----	EM-EEF 2.0-3C	〃
防火区画を通過する配線は大臣認定工法にて防火区貫通処理を施すこと。		
参考型番： PS060WL-0917		

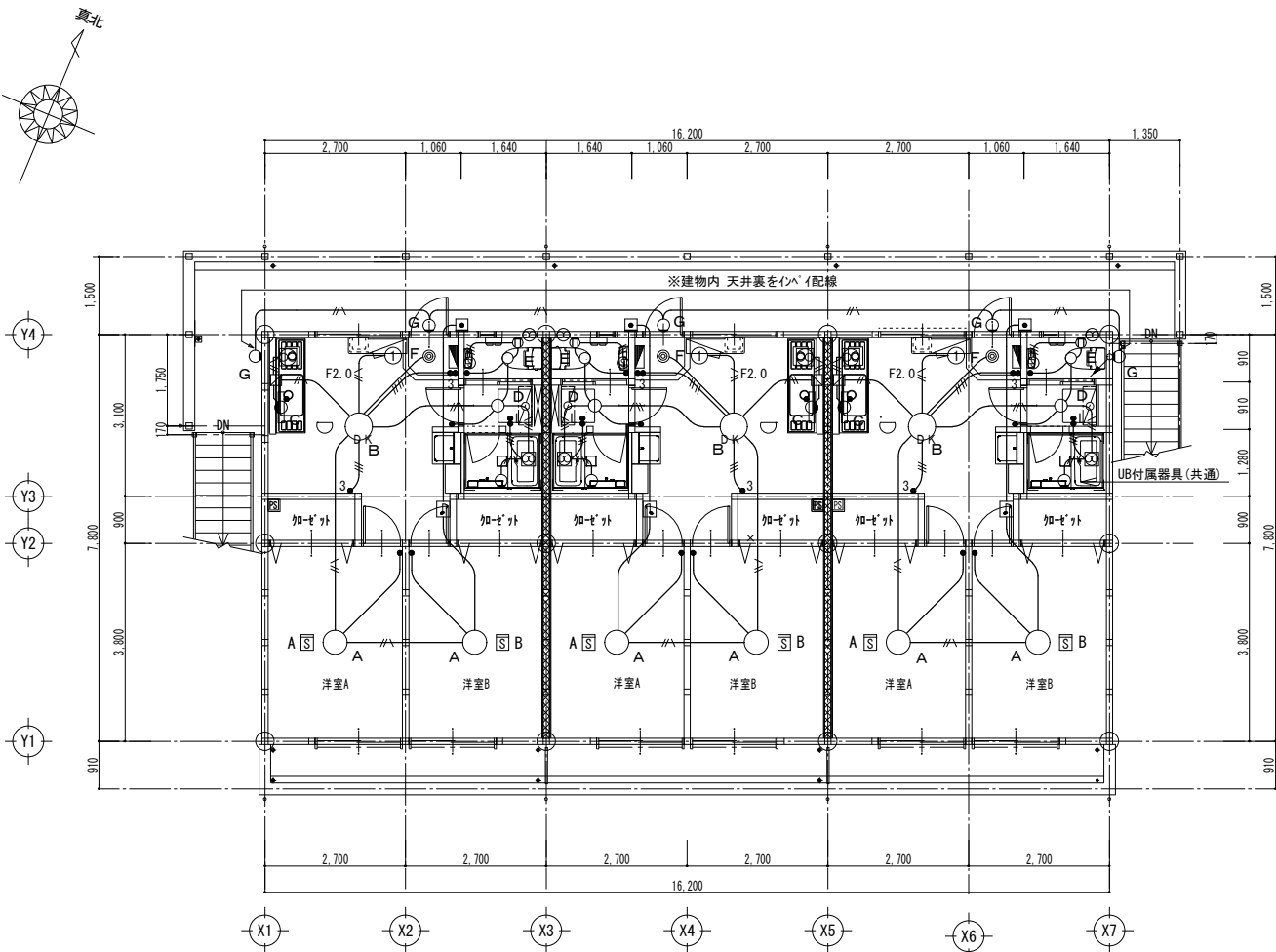
空調機器 電気特性表 (機器は機械設備工事)

記 号	名 称	電 源	圧縮機容量	消費電力			配線ﾁｬｽ' (参考)
				冷房	暖房	暖房低温	
⊖ ACR1 WR	空気熱源ヒートポンプ式 インバータールームエアコン	1φ 100V	0.60 kW	0.58 kW	0.47 kW	1.10 kW	EEF2.0-3C
⊖ ACR2 WR	空気熱源ヒートポンプ式 インバータールームエアコン	〃	0.65 kW	0.71 kW	0.65 kW	1.12 kW	EEF2.0-3C

工事名	津野川若者住宅 (第二) 新築工事 (電気設備工事)			設計 年 月 日	益岡建築設計事務所	管理建築士 益岡雅充 事務所登録 第1245号 一級建築士 第237193号 担当者 益岡 雅充	図 面 名 コン セ ン ト 設 備 1 . 2 階 平 面 図 縮 尺 1/100	図 面 No. E - 06
				完成 年 月 日				



1 階平面図 S=1/100

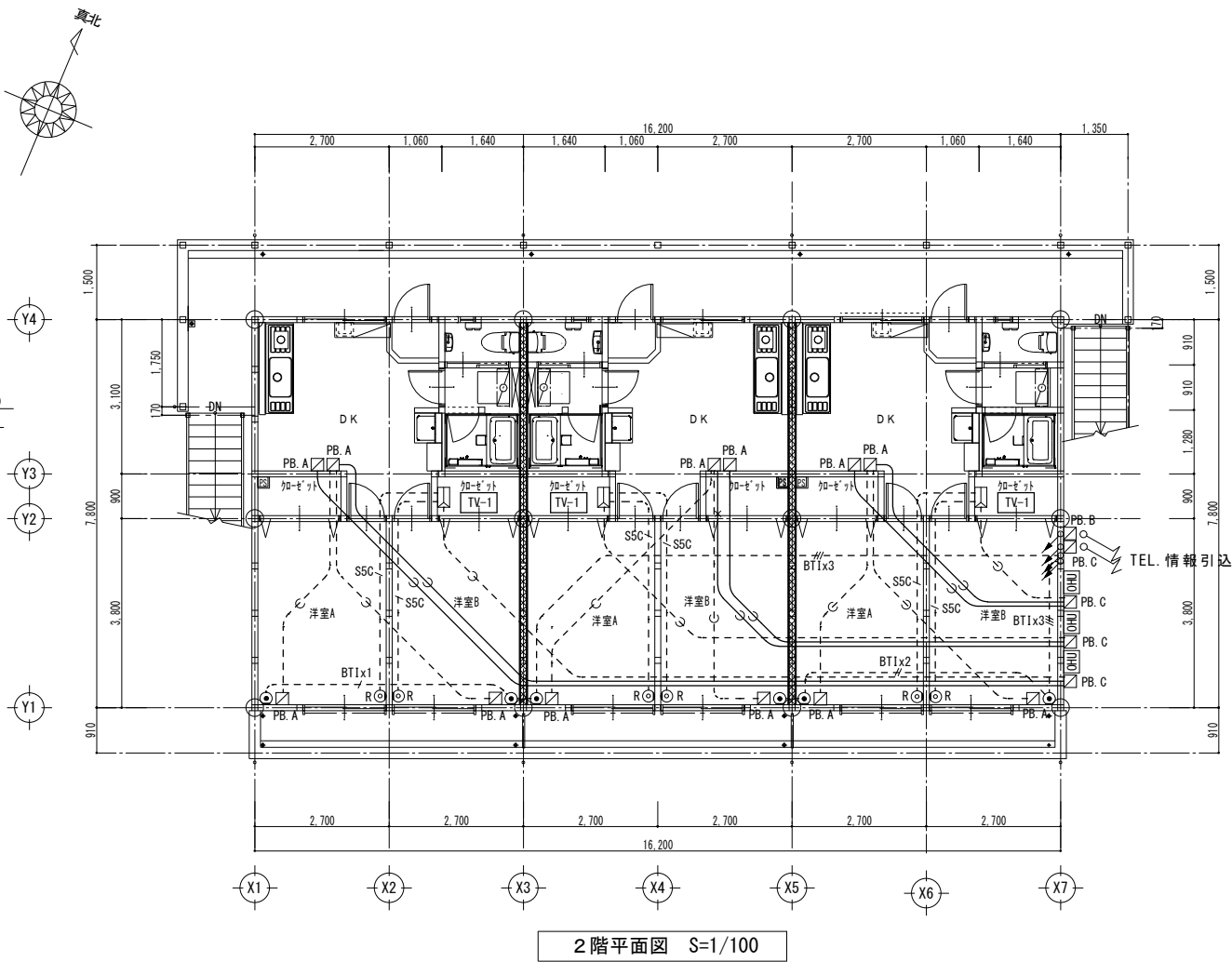
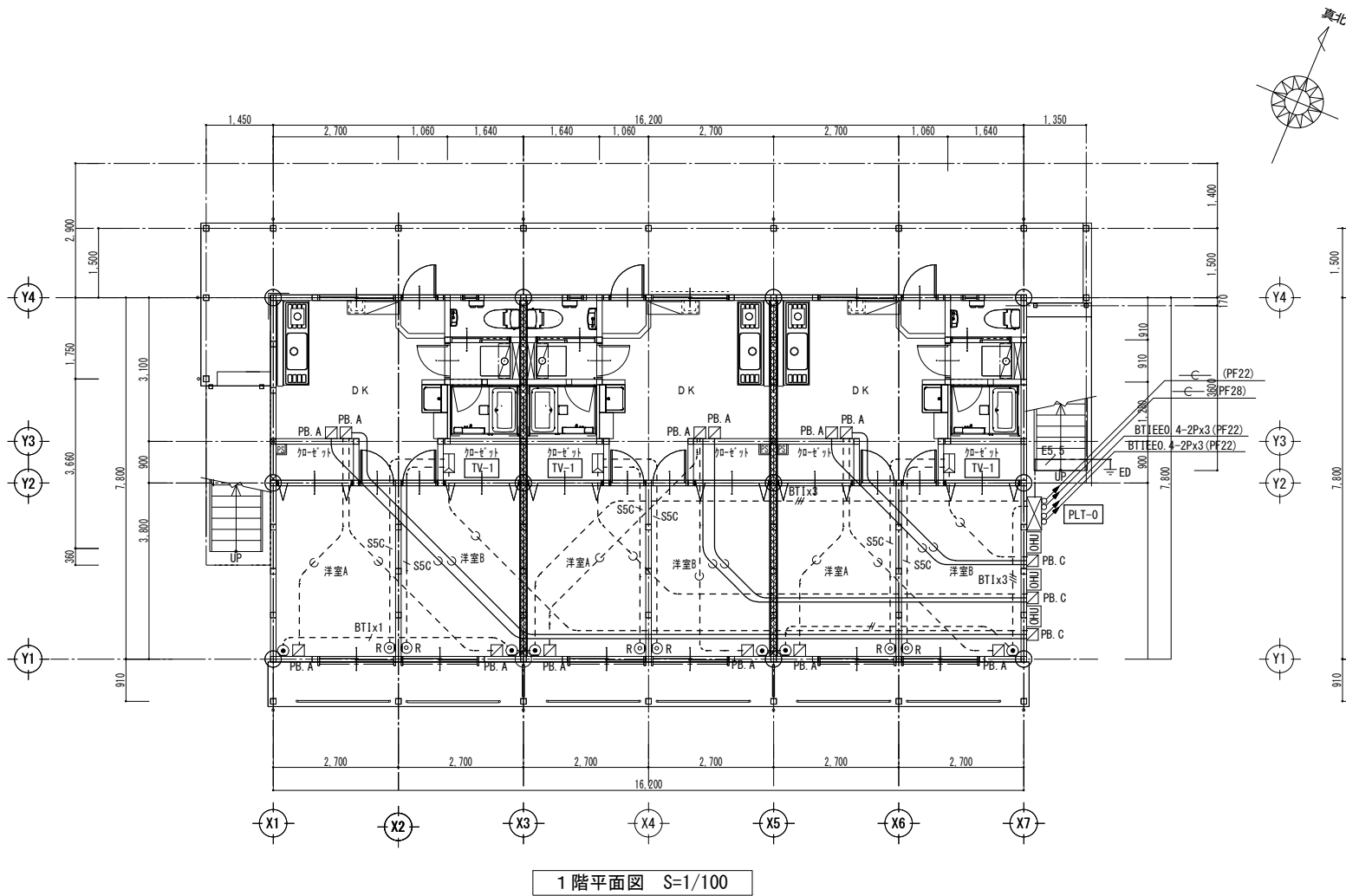


2 階平面図 S=1/100

凡 例				
○	照 明 器 具	別 姿 図 参 照	直 付	
○	〃	〃	壁 付	
◎	〃	〃	埋 込 型	
⌚	チ ャ イ ム	100V EC710K		
■	押 し ボ タ ン	〃 EG41K		
●	埋 込 ス イ ッ チ	1P15Ax1	JIS大角連用	新金属製プレート
●L	〃	〃 x1 LED付	〃	〃
●3	〃	3W15Ax1	〃	〃
⊗	換 気 扇	(機械設備工事)	(壁式型)	
⊗	〃	(機械設備工事)	(埋込型)	
Ⓢ	換 気 扇 ス イ ッ チ	(機械設備工事)	(埋込型)	
Ⓢ A	住宅火災警報器	電池式ワイヤレス運動型 親機 煙式	SHK42712	
Ⓢ B	〃	〃	子機	〃 SHK42422
⌒	〃	〃	〃	熱式 SHK42128
⊠ PB.D	位 置 ホ ッ ク ス	OB119x54C共	SUS製防水カバープレート共	

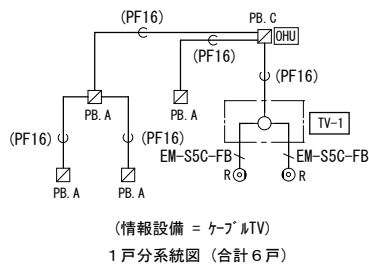
配線特記		
図中記入無き配線は下記とする。		
壁等の立上部分はPF配管にて保護する。		
(電灯設備)		
————	EM-EEF 1.6-2C	天井コロシ
———/———	EM-EEF 1.6-3C	〃
———/———	EM-EEF 1.6-2Cx2	〃
———/———	EM-EEF 2.0-3C	〃
防火区画を通過する配線は大臣認定工法にて防火区貫通処理を施すこと。		
参考型番 : PS060WL-0917		

工事名	津野川若者住宅（第二）新築工事（電気設備工事）		設計年月日	益岡建築設計事務所	管理建築士 益岡雅充	図面名 各戸・共用電灯・住宅用火災警報設備 1.2階平面図	図面 No. E-07
			完成年月日		事務所登録 第1245号 一級建築士 第237193号		
	備考				住所 高知県四万十市小西ノ川165番地5号 TEL 0880-31-8522 FAX 0880-31-8666		
					担当者 益岡 雅充	縮尺 1/100	



凡例				
OHU	情報用引込器具	別途工事	露出型	
TV-1	TV機器収納箱	TV機器(2分配器)収納	埋込型	
分配器	分配器	2分配器	CS-D2	
R	直列ユニット	75Ω-75Ω-R	JIS大角連用	新金属製プレート
電話モジュラージャック	電話モジュラージャック	6極4芯MJ	"	"
PB. A	位置ボックス	OB102x44C共	壁付	別途機器用 プレートなし
PB. B	"	"	"	防雨入線カバープレート
PB. C	"	OB119x54C共	"	"

配線特記		
図中記入無き配線は下記とする。		
壁等の立上部分はPF配管にて保護する。		
(テレビ・共聴設備)		
S5C	EM-S5C-FB	天井コロカシ
(PF16)		天井配管
(電話設備)		
BT1x1	EM-BTIEEO. 4-2Px1 (PF16)	床配管
BT1x2	EM-BTIEEO. 4-2Px2 (PF16)	"
BT1x3	EM-BTIEEO. 4-2Px3 (PF22)	"
(情報設備)		
(PF16)		天井配管
(PF16)		床配管
防火区画を通過する配線は大臣認定工法にて防火区貫通処理を施すこと。		
参考型番 : PS060WL-0917		



工事名	津野川若者住宅（第二）新築工事（電気設備工事）	設計年月日	益岡建築設計事務所	管理建築士	益岡雅充	図面名	TV共聴・電話・CATV(情報)用配管配線設備	図面No.	E-08
備考		完成年月日	住所 高知県四万十市小西ノ川165番地5号 TEL 0880-31-8522 FAX 0880-31-8666	事務所登録 第1245号 一級建築士 第237193号		1.2階平面図			
				担当者	益岡 雅充	縮尺	1/100		